

「人・組織課題」診断サービス

～今行っている人材育成施策・組織活性施策、本当にOKですか？～

現場インタビューを通じて目指す姿と現状のギャップを診断し、有効な施策をご報告します

このようなお悩みはありませんか？

- 社員が本当のところ何を感じ、考えているのか、捉え切れていない
- 人・組織に纏わる課題が山積していて、何をどこから手を付けたら良いかがわからず、「つい」現状を維持してしまっている
- 既に研修をはじめとした様々な施策を実行しているが、一向に成果が見られない（問題が次から次へと錯綜し、モグラ叩き状態）

この状態を打破するためにまずやるべきは、「汝自身を知れ」という言葉の通り、**現実直視が第一歩**です。一方で、自分で自分を客観視することは難しいため、**これまで「数千の人」「数百の組織」を見てきた人材育成コンサルタントが、知見と経験をフル活用して貴社の現状を診断**いたします

サービスの概要

激変する事業環境

経営観
(トップの価値観)

「人・組織」の目指す姿

GAP

GAPを埋めるための施策(例)

- 場当りの研修を廃止し、育成体系から再構築
- OJT機能充実のための1on1導入支援
- 研修効果定着に向けた仕組みの導入 など

現状(人手不足・能力不足・意欲不足)

現状に至っている要因≡GAPが発生している要因
「人要因(スキル・マインド)」「組織要因」「関係性要因」

経営層インタビュー

「人・組織の目指す姿」、「背景にある経営観や事業環境」、「現状についての認識」を、経営層へのインタビューで明らかにする

従業員ESサーベイ

アンケートによって定量的に満足度やその要因(職場の衛生要因と動機付け要因)、影響度を把握する ※オプション

従業員デプスインタビュー

※デプスとは:1対1の深層面接法

サーベイだけでは見えにくい、生身の人間の本音を引き出すインタビューを実施(1人1時間半を想定)

現状分析

数千の人、数百の組織を見てきたコンサルタントが、これまでの知見や経験との比較の中で、現状を客観的に捉える

課題整理

対策として様々な施策がある中で、「この会社の経営者として手を打つとしたら…」と、施策を実行する当事者として検討する

ご報告

外部からの一方的な問題提起で終わらせるのではなく、本テーマの当事者として、具体的な次の一手までご報告する

サービス利用者の声

- 一番やってもらってよかったのは、調査をかなり丁寧にやってもらったところ。私達が抱えている課題について、経営が考えていることと、現場の人が感じていることをいずれも理解した上で、報告してくれた。感謝しているし、今後の対策にすごく期待もしている
- よく短期間でここまでうちの会社全体のことを把握できましたね…。自分たち(会長・社長)がやっていたら、ここまでの社員の本音は出てこなかったと思う。まさにこれが真因、これでようやくやるべきことがハッキリした
- 社員の心底にある思い・悩みを十二分に引き出していただき、非常に意義のあるものだった。まずはこの報告結果を真摯に受け止めたい。その上で、今後どうしていくかについても引き続き助言してほしい

お問い合わせから企画提案までお気軽にお問い合わせください

QRコードは
こちら



お問い合わせ

URLは
こちら

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deaae4cdc248144>